

～～第8512回～～

浅間隠山・鼻曲山

～H30. 9. 8-9～

集合場所を間違えるミスを私がして15分遅れで静岡駅出発。停滞している秋雨前線以上の不安な始まりとなる。空模様は、厚い曇空が八王子近辺から陽射しが出て期待していたのが前橋では雨模様になる。途中、くらぶち小栗の里で買い物をして54号線を進む。小さなカーブの連続で番号が付いている。浅間隠山の登山口カーブ7番を確認する。この時点で雨は本降り。明日の登山口の二度上峠まで行き山行中止を決める。11:00。二度上峠を北軽井沢方面へ下り浅間大滝と魚止めの滝を見に行く。傘をさして濁流の滝見の初体験だ。高崎方面へ戻るに里へ近付くにつれ天気回復。急遽榛名神社へ参拝することになる。私は初めてで予備知識も無く行き、新鮮で驚いた。沢沿いに巨岩、奇岩、滝、七福神等を見ながら歴史を感じる社殿に着く。社殿裏の御姿岩も圧倒されたが奥に見える衝立の様な九折岩が気になり足を延ばす。榛名神社は上州屈指のパワースポットで観光客も大勢いたが、静かで荘厳な印象を受ける。神社を後に榛名湖に寄り伊香保温泉を目指す。15:00に今夜の宿泊先、伊香保グランドホテルに到着。

2日目、夜中雨音、小雨の中8:45ホテルを出発して今日登る鼻曲山に向かう。昨日走った道をそのまま二度上峠まで行く。駐車場には2台の車。大きな看板があるが山の情報には乏しい。視界がなく周囲の様子がわからない。雨具を装備して歩き出す。獅子岩の標識。古くて判読が大変。コースは、足元は笹だが短いので気にならず、踏み後もしっかりしている。ドウダンツツジ、ナナカマド、山ブドウの蔓、原生林の中見えないなりに歩く。アップダウン、横歩き。この繰り返しだ。氷妻山の標識で小休止。さらに歩いてトリカブトの花が見えてきたら稜線に出る。国境と漸く読める札があるが国境平への案内板だったようだ。左に数分で頂上らしきピークに立つ。山頂らしき標識もなく標石だけで心もとないが周りが見えないので仕方ない。実際のところ、二度上峠からの資料が少なく小天狗か大天狗もよく判らないでいる。昼食を摂り雨具の上着は脱ぎ下山する。歩き出してからは雨に降られなかった。新緑や紅葉の時期は素晴らしいコースと思う。道標がもう少し在ればいいのだが。鹿沢温泉で汗を流し上信越自動車道から松本經由で帰路に就き、静岡到着は20:15。

参加者：6名（静岡北3、静岡東1、静岡西2）

天候：（1日目）雨時々晴れ（2日目）曇り

コースタイム：二度上峠 P1020…氷妻山 1115…鼻曲山頂上 1250-1310…二度上峠 P1510

記録：静岡西支部 池ヶ谷



登山口から鼻曲山の間付近、氷妻山にある道標